

(様式3)

## 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成26年8月11日

### 【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	0870101813		
法人名	医療法人 正信会		
事業所名	グループホーム すみれ	ユニット名	西館
所在地	〒310-0914 茨城県水戸市小吹町3135-1		
自己評価作成日	平成26年1月30日	評価結果 市町村受理日	平成26年8月11日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報 リンク先URL	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/08/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&amp;JigyosyoCd=0870101813-00&amp;PrefCd=08&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.jp/08/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kihon=true&amp;JigyosyoCd=0870101813-00&amp;PrefCd=08&amp;VersionCd=022</a>
-----------------	---

### 【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会		
所在地	〒310-8586 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内		
訪問調査日	平成26年3月25日	評価機関 決 済 日	平成26年7月23日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

認知症であっても家庭的な雰囲気の中で生活できるよう、利用者と寄り添うことを大切に心がけています。  
利用者の方と触れ合うコミュニケーションで共感し、職員・地域の方・ボランティアの方と共有し、利用者の方の不安軽減を図るとともに、職員自身も前向きな気持ちを持って楽しい生活を送れるよう支援していきます。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

事業所の玄関や居間、廊下は季節の花や利用者と職員で制作した桜の「花咲か爺さん」の張り絵、雛人形が飾ってあり、季節を感じながら利用者が生き生きとした生活ができるよう支援している。  
運営母体が病院になっており、毎週金曜日に協力医療機関への外来受診や協力医療機関の医師による月2回の訪問診療があるほか、利用者の状況に応じて訪問歯科診療があり、急変時でも24時間対応可能な医療連携体制が整っているため、利用者や家族等の安心に繋がっている。  
管理者は職員に対し、汚物は新聞紙に包んで外へ出したり、毎日利用者の清拭をしたり、洗濯物は消臭液に浸けてから洗濯をしたりするように指導しているため、室内に臭いが無いほか、玄関や居間、トイレに季節の梅や沈丁花が飾ってあり、梅の香りが漂い気持ちよく生活ができるよう配慮している。  
5年以上の勤務経験がある職員が半数おり、職員のチームワークも良好で、職員は利用者との馴染みの関係を築いて笑顔で接しながらその人らしい生活ができるよう支援している。

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	つくりあげています 理念を共有し、それに基づいて意識し業務に取り組んでいる。 各ユニットに掲示し、朝礼で読み上げている	地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所独自の理念を管理者や職員で作成している。 管理者は玄関や各ユニットの見やすい場所に理念を掲示するとともに、毎朝の申し送りやミーティング時などで確認し、共有して実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	努めています。 推進委員会の一員、民生委員、他施設との交流し、協力して頂いています。 近隣住民の方へは行事等には、案内状を配布しています。	事業所主催の夏祭りやクリスマス会のお知らせをしたり、歌手の山野みどりボランティアで来訪の際には地域にチラシを配布し、多数の地域住民の参加を得るなど、利用者が地域住民と交流ができるよう努めている。 天気の良い日には近隣を散歩し、地域の方々と会話を交わしたり、栗や花のお裾分けを頂いたりするとともに、近隣の住民が趣味のさつきの盆栽や鶯草の盆栽などを持ってきて玄関に飾ってくれるなど、日常的に地域の人々と交流している。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	行事には、ボランティアの方にホーム側に訪問していただき交流されています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	年6回実施しています。 状況報告し、そこで意見交換、サービス向上に活かしています。 消防訓練、行事（運動会、夏祭り）に参加していただいています。	運営推進会議は利用者や家族の代表、市職員、民生委員、地域包括支援センター職員、地域住民などで2ヶ月に1回開催し、会議録を作成している。 会議では行事報告や事業所の状況報告をしたり、委員と活発な意見交換をしたりしている。 管理者の提案で、運営推進会議日に多数の利用者の家族と運営推進会議の委員が食事をしながら気軽に話し合う場を設け、そこでの意見や要望をサービスの向上に活かせるよう努めている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	市職員（高齢福祉課・介護保険課・生活福祉課・社協）とは、日頃から連絡を取り、入所の件等で相談・報告しています。	市職員が運営推進会議に毎回出席している。 管理者は市担当者を訪問し、利用者の状況等を報告したり、成年後見人制度利用の報告をするほか、生活保護受給利用者の件で情報交換をしたりして、協力関係を築いている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束をしないケアに取り組んでいます。玄関の施錠は自動ドアにて対応しています。 事故防止のため、安全ベルトを着用することもあります。家族から同意書をいただいております。	身体拘束排除に向けたマニュアルを作成するとともに、管理者は外部研修に参加して研修内容を全職員でミーティング時などで話し合い、職員は禁止の対象となる身体拘束の具体的な行為を理解している。 転倒防止のため、やむを得ず車いすに安全ベルトを着用しているが、家族等に説明して書面で同意を得ている。 管理者は月2回から3回やむを得ず身体拘束をしている利用者に対し、全職員でミーティングをして経過観察記録や再検討記録に記入し、家族等にも説明をしている。 玄関や居室は施錠をしていない。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	防止に努めています。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	現在成年後見人 1名 権利擁護 0名 学ぶ機会は、なかなかできませんが、関係者と話し合いをしている。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		○契約に関する説明と納得  契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	図っています。 文書・口頭で説明し、家族の方の了承を得ています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映  利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の要望等、相談は、面会時や電話等で意見を聞いています。 意見箱設置しています。	重要事項説明書に事業所と第三者機関の苦情相談受付窓口を明記している。 知人や家族等の来訪時には意見や要望を出し易いよう声かけをしたりするほか、遠方の家族等には電話で意見や要望を聴くよう努めている。 玄関に意見箱を設置しているが投函がなく、家族等の意見や要望を汲みあげるまでには至っていない。	遠方の家族等や面会が困難な家族等に配慮し、年1回程度無記名のアンケートを実施することを提案する。
11	7	○運営に関する職員意見の反映  代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	年1回無記名職員アンケートを実施しています。 毎日の朝礼時、ユニット申し送り時に、職員から情報交換・意見を聞いている。	管理者は各ユニット毎に毎朝ミーティングを行い、職員から出た意見や提案を聞くとともに、日頃から職員が相談し易い関係を築き、食事会などで気軽に話しができるよう努め、職員とは就業時間外でも率直な意見交換をしている。 事業所だけでは解決できない事案は、管理者が同一法人で行われる月1回の本部会議で提議し、加湿器を3台購入するなど、職員の意見等を反映させている。 前回「期待したい内容」にあげられた「自己評価の作成について」は、全職員で話し合っ作成しており、改善している。	
12		○就業環境の整備  代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	努めています。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員全員が交代で研修に参加し、その結果を報告書にまとめ、閲覧し、話し合い共有し、サインをもらっています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	取組んでいます。 月に一度のグループホーム会議に参加し職員も、他のグループホームに見学に行き情報交換をしている。		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	努めています。 常に入居者の方に寄り添い、不安にさせない様声かけし、傾聴している。 職員はカンファレンスを行い、情報交換をしています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	家族とは面会時や電話等で、相談・要望に耳を傾けている。 関係づくりに努めています。 (ケース記録に掲載)		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	対応に努めています。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	入居者の方に寄り添い信頼関係を持ち、一人ひとりの行動観察をし、共に支え合う関係を築いています。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会時にはお部屋でゆっくりティータイムしている。 行事時（運動会・夏祭り）には連絡し、参加していただいています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	努めています。 自由に面会に来られています。 手紙、年賀状届いています。 自室でティータイムしたりして気分転換されています。	知人や家族等の来訪時に居室に案内し、お茶やお菓子などを出したり、遠方から知人が来訪した際にはゲストルームに案内し、利用者と同じ昼食を提供したりしてゆっくり話ができるよう支援している。 管理者は正月には利用者が自宅でゆっくりできるよう外泊や外出を家族等にお願いしている。 馴染みのボランティアの美容師に月1回来訪してもらえるよう連絡調整をするなど、馴染みの人との関係が継続できるよう支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	一人ひとりが孤立せず、自由にユニットを行き来し、入居者同士関わり合っています。		
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	相談や支援に努めています。 入院先、他施設に移設されても、職員交替で面会されている。 その状況を全職員に報告している。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者との日々の関わりの中で、言葉や顔の表情などから思いや、意向を把握する様に努めている。職員同士で情報交換している。	職員は利用者と日々の関わりの中でコミュニケーションを図り、情報を収集して一人ひとりの暮らしの希望や要望を記録し、全職員で共有している。 攻撃的な言葉を発している利用者に対しては、ゆったりと話しを聴いたり、意思疎通が困難な利用者の場合は、家族等の面会時に対応について話しを聞いたりして、利用者本位の支援ができるよう努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	生活歴は、契約時に本人・家族から聞いている。 利用者の方が生きる意欲と、できる限り社会性をもって、生活できるように努めている。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	どのような状態・状況なのか毎日ユニットごとに情報意見交換している家族の方の言動を確認している。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	利用者家族から要望を聞くと共に、カンファレンスで話し合い介護計画を作成している。	介護計画は利用者や家族等の意見や要望を聞き、管理者や計画作成担当者、職員で話し合い、利用者の意向にそって作成している。 3ヶ月毎にモニタリングを実施するとともに、3ヶ月毎に介護計画を見直している。 利用者の状態に変化が生じた場合は、現状に即した介護計画に見直している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎日の特徴や変化をケース記録に記載しています。 職員間で、情報を共有している。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	月に1度の駄菓子移動販売や美容師が来るほか、訪問診療、通院、事業所の多機能性を活かした支援をしている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	行事ごとに地域のボランティア元消防隊員、警察官に協力していただいて、暮らしを楽しめるように支援しています。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	希望するかかりつけ医に受診されている。 協力病院から2週間に1度の訪問診療があり、適切な医療が受けられている。	管理者は契約時に利用者や家族等に希望するかかりつけ医を確認し、かかりつけ医への受診は基本的に家族等が対応している。 週1回金曜日に運営母体の病院から利用者の送迎があり、外来受診の支援をするとともに、受診結果はその都度家族等に報告している。 月2回協力医療機関からの訪問診療があるほか、必要に応じて訪問歯科診療が受けられるなど、適切な医療が受けられるよう医療体制が整っている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	日常生活の中で気づき等で、電話をかけ相談し、受信、指示を受け、ケース記録に記載し家族の方へも報告している。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院した時に安心して、治療が出来るように、病院と情報交換し、相談に努めている。 症状が安定された時、医師の指示で退院され、家族に報告しています。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	利用者の重度化や終末期の対応は、医師看護師、家族と相談している。	事業所は重度化や看取りは基本的には行わない方針で、契約時に利用者や家族等に説明し、書面で同意を得ている。 管理者は「医療連携体制の説明及び同意書」を作成し、利用者や家族等に説明して利用者が重度化に移行した場合には協力医療機関の医師と連携を図り、医療機関や介護施設を紹介するなど、利用者と家族等が希望する支援に取り組んでいる。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	今のところ、訓練は行っていませんが、4月に予定しています。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	地域との協力体制を築いている。 実施時には、火災訓練実施時には、推進委員会の方、近所の方にも参加していただいている。	消防署立会いの消防訓練や夜間想定を含めた避難訓練を地域の人々の参加を得て年4回実施している。 消防訓練記録表を作成して反省点や課題などを話し合い、次回の避難訓練に活かしている。 災害に備えて飲料水や米、乾パン、電池、懐中電灯、ラジオなどを用意するとともに、備蓄品リストを作成して品目や数量、賞味期限を管理している。 職員は1週間程の飲料水や食料を各自持参して更衣室に保管するなど、職員一人ひとりが災害に備えている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	一人ひとりの誇りやプライバシーを大切にし、声掛けや対応に配慮するとともにケース記録等の個人情報情報を適切に管理している。	職員は利用者の尊厳やプライバシーを大切にし、常に職員で話し合い、利用者の羞恥心や自尊心に配慮したケアに取り組んでいる。 入浴介助は利用者の状況に応じて対応し、基本的には一人ずつ入浴支援をしてプライバシーを損ねないよう対応している。 プライバシー保護に関する内部研修会を実施するとともに、職員はミーティング時にも話し合っている。 個人情報に関する書類は事務所の鍵のかかる書棚に保管している。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	入居者の方が思いや、希望を表せるように、働きかけたり自分で決めたり、納得しながら暮らせるように支援しています。			
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者の希望を傾聴し、自分のペースで自由に生活できる様に支援している。			
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	女性の方は、外出する時・行事時には化粧します。 好きな衣服を着ていただいています。			

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	誕生会や、行事の際には、好みのメニューを開いている食事は、職員と一緒に召し上がっている。自立されている方にはトレーの片付け等お願いしている。	職員は利用者と一緒に食卓を囲んで同じ食事を摂り、利用者の食事介助をしながら見守りや声かけをしている。 利用者は職員と一緒に下善やテーブル拭きなど、利用者の能力に応じた役割を担っている。 同一法人の管理栄養士による献立となっており、配送センターから届いた食材を職員が調理しているが、利用者の要望にそって魚やうどんなどを提供している。 雛祭りや節句、敬老の日、クリスマス会などの行事食は、利用者の希望を聞いてお寿司や鰻、ケーキなどを提供し、利用者の楽しみとなっている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	職員は一人ひとりの食事、水分摂取量を毎日記録し、共有し一人ひとりの状態に応じた調理・盛り付けに配慮し、食事の支援をしている。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	食後、一人ひとりの口腔の状態や力に応じた支援をしている。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	一人ひとりの力や排泄パターンを活かして、さりげない誘等の声掛け介助支援していきます。	職員は排泄チェック表を活用して利用者一人ひとりの排泄パターンを把握し、個人のリズムに合わせてトイレ誘導をしているほか、利用者の様子を観察しながら声かけをして、トイレで排泄ができるよう支援している。 夜間でも利用者一人ひとりの排泄パターンを把握しており、トイレでの排泄を支援している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	十分な水分を取り、規則正しく食事出来る様に支援していきます。適度な運動、出来るだけトイレでの自然排便を促す。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	入浴は週2回 午前中この日に入浴出来るように支援している。できない時は他のユニットで入っていただいています。	入浴は基本的に週2回午前中としているが、利用者の希望にそって予定日以外でも他のユニットで入浴ができるよう支援をしている。季節に合わせて柚子湯や菖蒲湯を取り入れ、季節を感じながらゆったり入浴ができるよう支援している。浴室には安心して入浴ができるよう、車いす対応のシャワーチェアを備えている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	不眠の状況の原因となるものを追求し、安眠できるように支援している。生活に過ごし方に工夫し、不安・ストレスが出来ない様、精神面のサポートをしていく。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	一人ひとりの内服については、把握している。一覧表にまとめ変更になった時も、ユニットで分かるよう確認に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	声掛け、見守りする中で入浴の準備やスタッフと一緒に選択量をしたり、箆笥の中の整理を行っている。ユニット合同でカラオケ大会する等、コミュニケーションを取りながら気分転換されている。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	本人の要望によって、家族と話し合い、出かけられるよう支援している。（食事、墓参り等） 去年はグループに分かれて行いました。	公用車で大洗海岸や千波湖周辺の梅見学などに出かけ、外食を楽しめるよう取り組んでいる。 管理者は利用者が外食や墓参りなど、家族等の協力を得て外出ができるよう支援している。 職員は天気の良い日は中庭に椅子を出して体操や外気浴を楽しみ、気分転換が図れるよう支援している。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お金の管理方法は、家族の方と話し合い決めている（小遣い） 自分で所持できる利用者の方は、1人です。ホーム側で預かっている方は、月2回の移動売店で買い物をするとき、スタッフが一緒に付き添い、使えるよう支援しています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	支援しています。 家族の方から電話が入ったときは、本人にかわったりしている。 子供さん、お孫さん、友人からの手紙、ハガキは自室に飾ってあります。		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ホームでは、どの部屋も外からの光が自然に取り入れています。 季節の花をホームの外・居室・ホール・トイレ等に飾るなど（スタッフ全員で） 入居者の方が居心地良く過ごせるよう工夫しています。	居間兼食堂は広く明るい空間となっており、居間や廊下には行事の写真や観葉植物が飾られており、温もりが感じられる空間となっている。 居間の一角に和室を設けて利用者が自由に寛げるよう工夫をするとともに、玄関には利用者と職員で制作した桜の「花咲か爺さん」の張り絵、梅や沈丁花の花が飾ってあり、季節が感じられるよう配慮している。 居間やトイレ、浴室などはいずれも清潔に保たれ、利用者が気持ちよく使用できるよう配慮している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価		
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	中庭・駐車場にベンチを設置して、天気の良い日は利用者同士で、楽しく談話され、コミュニケーションを取り入れる様支援しています。 部屋で気の合う方同士でお茶されている。	/		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	本人が使い慣れた家具・生活用品（鏡・時計・食器等）を持ち込み安心して過ごせる様支援しています。	管理者は契約時に馴染みの物品を持参してもらえるよう説明している。 居室はカーテンや整理箆筒、ベット、布団、エアコンが備え付けられている。 利用者は家族等と相談して時計やぬいぐるみ、家族の写真、ソファ、椅子などを持ち込み、利用者好みの居室で居心地よく過ごせるよう工夫をしている。	/	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり  建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	今のところ混乱はありません。 不安や失敗を招くことの無い様工夫しています。	/		

V アウトカム項目		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○ 1, ほぼ全ての利用者の 2, 利用者の2/3くらいの 3, 利用者の1/3くらいの 4, ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○ 1, 毎日ある 2, 数日に1回程度ある 3, たまにある 4, ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36, 37)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○ 1, ほぼ全ての家族と 2, 家族の2/3くらいと 3, 家族の1/3くらいと 4, ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	<input type="radio"/> 1, ほぼ毎日のように <input type="radio"/> 2, 数日に1回程度ある <input type="radio"/> 3, たまに <input type="radio"/> 4, ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	<input type="radio"/> 1, 大いに増えている <input type="radio"/> 2, 少しずつ増えている <input type="radio"/> 3, あまり増えていない <input type="radio"/> 4, 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	<input type="radio"/> 1, ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> 2, 職員の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 職員の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="radio"/> 1, ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> 2, 家族等の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 家族等の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない

(様式4)

## 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームすみれ

作成日 平成 26年 7月24日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の要望等、相談は、面会時や電話等で意見を聞いています。 意見箱を設置しています。		遠方の家族等や面会が困難な家族等に配慮し、年1回程度無記名のアンケートを実施することを提案する。	年内（12月）にアンケート実施いたします。
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。